

あたらしい“おしごと” 柳川で見つけてみませんか？



柳川市地域おこし協力隊員募集要項

柳川ってこんなところです・・・



おいでませ柳川

西鉄天神大牟田線で
福岡(天神)駅から、約45分

【人口・世帯】

人口：67,306人

世帯：25,428世帯

(平成29年10月末)

【面積】

77.15km²

【交通アクセス】

福岡市から、西鉄電車で48分

高速道路みやま柳川ICから車で15分

九州新幹線が停車する筑後船小屋駅や佐賀空港から車で30分程度



【地勢】

古くから開拓・干拓された大小規模の干拓地が魚鱗状に広がる海面干拓地帯。

標高は0～6mの平坦な低地。

有明海は干満差日本一で大潮時には6m。



【産業】

干拓地の米麦大豆をはじめとする農業や海苔の養殖を中心とする水産業など第1次産業の占める割合が、国県と比較すると高く、本市の基幹産業です



【観光】

「川下り」、名物「鰻のせいり蒸し」「柳川藩主立花邸 御花」、「雛祭り」、「北原白秋先生」「武家屋敷」など年間約132万人(うち外国人12万人)の観光客が訪れています。



柳川市の海苔養殖の現状と課題

柳川市は、豊穡な有明海に面し、大正13年より歴史を刻む海苔の養殖場が広がっています。そして全国の市町村で第2位の生産量を誇る一大名産地なのです。年間100億円以上の生産金額を上げます。しかし、柳川市が海苔産地であることが知られてなく、美味しい海苔が安い海苔と一緒に取り扱われている状況です。そこで、選び抜かれた付加価値の高い美味しい海苔を多くの方に食して頂き、併せて柳川市の知名度向上を図るものです。



これは、「柳川産海苔」の証のマーク。「滋味口福」とは、身体喜ぶ味わいの美味しいものを食べると幸せを感じるという意味です。目に美しい艶と手触り。香り豊かで頬張ると、ぱりっと小気味のいい音。そして口溶けの後に広がる旨み。柳川の実業家が手塩に育てたこの美味しい海苔を、新名称「福岡有明のり」と共に全国へそして、世界へ広げるサポートをビジネスとして取り組むことが必要となっています。

柳川は、こんな人を募集しています・・・

- ・「海苔」のPR及び販路拡大に挑戦できる人
- ・コミュニケーション能力に優れている人
- ・新たな柳川の魅力を発見できる人
- ・柳川を愛する人たちと手を組んでいける人

柳川市の地域おこし隊は・・・

任期期間中を起業の助走期間とした「移住定住」と「創業」の支援事業です。

- ・副業ができます。
- ・勤務は、原則週4日です。

- ・セミナーの受講などスキルアップの支援をします。
- ・勤務中に得た収入を、退任時の自立支援費として蓄えることができます。
- ・頼りになる先輩の隊員もいます。
- ・起業支援補助金制度があります。

柳川市地域おこし隊募集要項

1. 募集人員

1人

2. 任期

最大3年

3. 採用予定時期

平成30年4月頃～

4. ミッション

「ブランド海苔の販売アドバイザー」

- ・PR販売、直売所での販売
- ・マーケットの拡大
- ・漁業団体機関のサポート

5. 定住プラン

上記の活動を通じて培った人脈、自らの経験・スキルなどを活かして、

- ・柳川市内で1事業者として起業する（起業支援補助金を活用できます）。
- ・市内の漁業団体機関へ就職する。
- ・市内の関係事業者へ就職する。

6. 募集対象

次の要件をすべて満たす方とします。

- ① 応募時点で25歳以上60歳代まで（性別は問いません）
- ② 心身ともに健康で誠実に勤務できる方
- ③ 応募時点で3大都市圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県の区域の全部）または、3大都市圏以外の全国の政令指定都市に居住している方で、委嘱後、柳川市に住民票を異動して居住できる方
- ④ 退任後も柳川市に居住が見込める方
- ⑤ 地域活性化に関心があり、ミッションを理解し、積極的に取り組むことができる方

- ⑥ 活動内容を積極的に企画・提案・実行できる方
- ⑦ ソーシャルビジネスやコミュニティビジネスに関心がある方
- ⑧ パソコン、携帯電話等の情報通信機器を使用でき、ワード、エクセル、ソーシャルネットワークワーキングサービス等の活用ができる方
- ⑨ 2次選考で当地に来て面接が受けられる方（交通費用は参加者負担としますが、一部市で負担します。また、宿泊場所はこちらで準備します。日時等は後述）

7. 活動時間

- ・正規職員の5分の4（原則週4日）
- ・活動内容により7時間45分を超えない範囲で変更できます。
※配属部署と調整した上で、定められた1か月以内の総労働時間の枠内で各日の始業及び終業の時刻を自主的に決定することもできます。
（週休日に活動した場合は、振替代休）

8. 雇用形態及び雇用期間

- ① 柳川市地域おこし協力隊設置要綱に基づき任用します。
- ② 雇用期間は最長3年間です。（市と年度毎に雇用契約を締結します。なお、活動に取り組む姿勢・成果等を勘案して毎年度4月に契約を更新します）

9. 報酬及び福利厚生等

- ① 報酬（月額）165,000円（賞与はありません。この月額から社会保険料の本人負担分が控除されます）
※ただし、2年目以降、本人の実績に応じて昇給する可能性あり。
- ② 社会保険（雇用保険、厚生年金、健康保険）に加入します。
- ③ 隊員には市で借り上げる住宅に居住していただきます。
なお、家族での移住等、自己都合により市が指定する住居に居住せず、市内で別途住居を借り上げる場合には、予算の範囲内で家賃の一部を市で負担します（光熱水費等、生活に必要な費用は隊員負担となります）。
- ④ その他、活動に必要な経費（消耗品費、研修参加費等）について、予算の範囲内で市が負担します。

10. 応募手続

- ① 応募受付期間
平成30年3月31日（土）まで必着
- ② 応募書類 注）選考結果に関わらず、応募書類は返却しませんのでご了承ください。

◆履歴書

(市販の履歴書をご使用ください。写真の添付及び携帯電話以外のメールアドレスの記入をお願いします。)

◆柳川市地域おこし協力隊「ブランド海苔の販売アドバイザー」応募用紙

(応募用紙は柳川市のホームページなどからダウンロードしてください)

◆住民票の写し

平成30年1月1日以降に取得した住民票の写しとします。コピー可)

③ 送付・問い合わせ先

〒839-0293 福岡県柳川市大和町鷹ノ尾120番地

柳川市役所 産業経済部 水産振興課

「地域おこし協力隊」担当 あて

電話：0944-77-8752

FAX：0944-76-1135

E-mail：suisan@city.yanagawa.lg.jp

市HP：http://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/

11. 選考

① 第1次選考（書類選考）

受付期間内に必着のこと。選考結果は、応募者全員に対し、履歴書記載のメールアドレスに通知するとともに、履歴書記載の住所に文書でも通知します。（4月上旬頃予定）

② 第2次選考

第1次選考合格者は、活動内容の説明及び面接による第2次選考を実施します。日時及び場所については、下記のとおりです。

日時：平成30年4月中旬（2日間で開催）

※開催日は、1次選考結果と併せて通知いたします。

※旅費は、予算の範囲内で一部補助いたします。

<予定スケジュール>

1日目 (終日)	○柳川市の概況及び柳川市地域おこし協力隊の説明 ○ミッションの説明 ○フィールドワーク（柳川市の名所や関係施設見学など） ○夜なべ談義（お酒をかわし、夕食をとりながら、うちとけた雰囲気 で語り合う）
2日目 (午前中)	○面接（1人20分程度）

柳川市地域おこし協力隊「ブランド海苔の販売アドバイザー」応募用紙

氏 名 _____

1 募集対象要件を全て満たしていますか 【 はい ・ いいえ 】

2 あなたは普通自動車の運転免許を所持し、運転ができますか

【 はい ・ いいえ 】

3 他自治体で地域おこし協力隊隊員の経験がありますか

【 有 (自治体名:) ・ 無 】

4 隊員になった場合は、何人で柳川に移住しますか

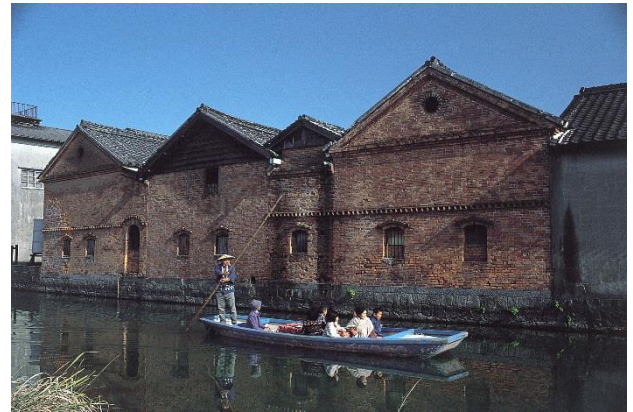
【 () 人 (家族) 】

5 応募動機

6 ブランド海苔の販売アドバイザーとして取り組んでみたいこと

(できるだけ具体的にお書きください)

※記入欄が不足する場合は、別紙に記入しても構いません。



送付・問い合わせ先

〒839-0293
福岡県柳川市大和町鷹ノ尾 120 番地
柳川市役所 産業経済部 水産振興課
「地域おこし協力隊」担当 宛
電話：0944-77-8752
FAX：0944-76-1135
E-mail：suisan@ciy.yanagawa.lg.jp